

企業経営にプラス^{plus}するワンポイント情報誌

plus

秋田県商工会連合会報

Akita Prefectural Federation of
Societies of Commerce and Industry

毎月1日発行 発行日/令和5年7月1日

(昭和45年12月3日第3種郵便物認可)

あきた Biz⁺

7

2023
July
Vol.594

商工会成長プラン1年目の総括
地域と事業者の新たな可能性を切り拓く！



秋田県による、会員制高級スーパーへの「台湾トップセールス」/
佐竹知事(前列左から2番目)と県連合会大森会長(2列目左から3番目)

県連合会と県内21商工会は、環境変化に対応し地域と事業者の持続的発展を目指す「商工会成長プラン'22-26」(以下、「成長プラン」という。)を推進しています。

成長プラン1年目となる令和4年度は、アフターコロナを見据えた個社支援や地域経済活性化に取り組みました。

このたび、外部の専門家を招いた評価委員会を開催し、事業の有効性や次年度への改善点等を審議していただきました。

本号では、成長プラン1年目の主な成果と評価の概要についてご紹介します。

令和4年度、商工会成長プランは順調

「商工会成長プラン'22-26」とは

目 的

「創生プラン」で重点的に取り組んできた個社支援を更に強化するとともに、各地域の経済を活性化する活動を加え、事業者と地域の成長を目指すものです。

構 成

県連合会アクションプログラムと県内21商工会アクションプログラムから成っています。

戦 略

全県共通の戦略は3つです。

共通戦略1 個社支援の強化

共通戦略2 多様な連携の強化

共通戦略3 組織運営の強化

これに、県連合会と各商工会がそれぞれの実状を踏まえて創意工夫し、地域経済の活性化を目指す独自戦略を加えて取り組んでいます。

（商工会の独自戦略の例）

- ・ 域外需要の獲得を目指した特産品ブランドの確立
- ・ 大手民間企業等との連携による交流人口の拡大 など



県連合会アクションプログラムの主な取組と成果

① 環境変化に対応する事業者への個社支援の強化

21商工会に「事業環境変化対応型支援事業」の特別相談窓口を設置し、19,434件の相談に対応

- ▶ 全県に45名の相談員を配置し、コロナ禍に加え、インボイス制度や原材料高騰対策など、事業者へきめ細かい支援を行った。

相談内容上位3位

1位	給付金・支援金制度 (6,982件)
2位	インボイス制度、 電子帳簿保存法 (5,079件)
3位	取引先拡大、新商品開発、 情報発信 (1,637件)

② 戦略的に挑戦する事業者への販路拡大支援の強化

海外市場を積極的に開拓するため、2か所で海外トップセールスを実施

- ▶ 世界最大級の食品見本市『シアル・パリ』を訪れ、いぶりがっこや清酒等の魅力を直接PRした。
- ▶ 台湾では、航空会社4社、富裕層向けの高級スーパー、大手飲食店チェーン、食品輸入会社を訪れ、秋田牛や清酒等をPRした。



『シアル・パリ』の様子

③ 地域の新たな可能性を切り拓く多様な連携の推進

「秋田の未来を創る協議会」設立に向け、始動

- ▶ 県内3地区で、それぞれ2回開催した商工会長会議では、協議会で取り上げるテーマについて意見交換を行い、観光やインフラ等の40以上の案が出された。

国際教養大学と連携し、商工会の独自戦略を支援

- ▶ 国際教養大学の学生が商工会に赴き、大仙市商工会では新商品づくり、男鹿市商工会では観光散策マップ作成についてアイデアを提案した。



中央地区商工会長会議の様子

にスタートを切ることができました

県連合会と県内21商工会の評価の概要

評価委員会について

県連合会と県内21商工会では、4月に評価委員会を開催し、成長プラン1年目の取組状況を点検しました。
行政、学識経験者、支援機関など外部委員も交え構成された評価委員会では、幅広い視点から自己評価の妥当性と次年度事業の改善点などについて議論されました。

県連合会

目標達成状況

令和4年度は、18の施策目標のうち、10項目を達成しました。

達成した主な施策目標

事業承継の実現企業割合	実現した累計企業数	301企業	目標	実現割合36%	→	36%達成
BCP策定企業数			目標	策定100件	→	114件達成
商工業者同士の連携による新たな取組の推進			目標	0件	→	1件達成

三種町商工会の小売業者が、しいたけ農家、製造業者と連携し、椎茸うどんを開発。など

評価委員会のコメント

①総評(委員長)

▶ コロナ禍にスタートした1年目としては、積極的に各施策に取り組み、目標設定項目の半数以上を達成するなど、相応の成果を収めたことは高く評価する。

▶ 目標を達成した項目であっても「次年度への改善点」を踏まえて、引き続き会員と地域に寄り添った活動を展開していただきたい。

②改善が必要な取組

▶ 経営革新など、支援制度の内容やメリットの積極的な周知

▶ チーム支援力を高めるための職員のスキルアップ

▶ 地域経済活性化の取組拡大に向け、各商工会への働きかけの強化

達成率

達成56%

未達成44%

県内21商工会

目標達成状況

令和4年度は、合計370の施策目標のうち、249項目を達成しました。

評価委員会のコメント

①総評

▶ 目標達成に向け、支援機関向けの制度も活用しながら、事業者へきめ細かい支援を行っている。

▶ 非会員からのコロナ関連制度の相談対応をきっかけに、会員加入促進と組織率の向上に努めている。

②改善が必要な取組

▶ 会員を巻き込み成果を出せるよう、施策の周知方法の見直し

▶ 他商工会や関係機関との連携強化

達成率

達成67%

未達成33%



お知らせ

北秋田市商工会が移転しました ～全国初！小売業大手「イオン」へ商工会が入居～

これまでの経緯

商工会機能の強化を目指し、3支所（阿仁、森吉、合川）を、本所「北秋田市産業会館（鷹巣）」に統合しました。その結果、巡回件数が、前年対比5%（200件）増加し、機動力が向上しました。

令和5年4月

北秋田市産業会館の老朽化をきっかけに、大企業と連携した会員サービスの更なる向上を目指して「イオンタウン鷹巣」へ入居しました。

所在地 〒018-3302

北秋田市栄字中綱31-1 イオンタウン鷹巣

「イオン」と連携した新たな会員サービスを模索

新たな可能性を切り拓くため、事業者間連携を強化します。

（具体例）

- ・催事スペースを活用した「北秋田市物産フェア」の開催
- ・イオンのお中元、お歳暮ラインナップへの会員事業所の登録
- ・入居店舗と商工会との情報交換会の実施



イオンタウン(株)加藤社長も参加した開所式

県青年部連合会新会長に安藤雄介氏が就任！

令和5年5月12日（金）、秋田キャッスルホテルにて県青年部連合会の通常総会がありました。

通常総会では、役員改選があり新会長に安藤雄介氏（仙北市商工会）が選任されました。

安藤県青連会長よりコメント

成長プランにもとづき、デジタル技術を活用した事業を積極的に行います。

具体的には、青年部員事業所を対象とした、HP作成やHPを活用した販路開拓、SNSを通じた部員同士のビジネスマッチング事業にチャレンジします。



株式会社安藤醸造
代表取締役専務 安藤 雄介 氏

広告

商工会員だけの大きな特典
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る！
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の
補償

「病気」の
補償

「がん」の
補償



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円（会費に含む）